

やぶられない記録づくりにいどんだ男の子と女の子。
いったいどんな記録をつくるのか？
おなら男は救えるのか？
つかんだものは記録だけじゃないよ。
大わらいして、
最高にハッピーになれる冒険物語。

—— 宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

宇野和美さん
スペイン語翻訳者

20年あまり、スペイン語圏のユニークな作品を
紹介してきた。ロペス＝ナルバエス『太陽と月の大地』、
イソール『ちっちゃいさん』など訳書多数。
ミランフ洋書店でスペイン語の子どもの本も売る。



「ふたりは世界一!」
アンドレス・バルバ 著
宇野和美 訳
偕成社

子供向け部門

やぶられない記録づくりにいどんだ男の子と女の子。
いったいどんな記録をつくるのか？
おなら男は救えるのか？
つかんだものは記録だけじゃないよ。
大わらいして、
最高にハッピーになれる冒険物語。

—— 宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

宇野和美さん
スペイン語翻訳者

20年あまり、スペイン語圏のユニークな作品を
紹介してきた。ロペス＝ナルバエス『太陽と月の大地』、
イソール『ちっちゃいさん』など訳書多数。
ミランフ洋書店でスペイン語の子どもの本も売る。



「ふたりは世界一!」
アンドレス・バルバ 著
宇野和美 訳
偕成社

子供向け部門

やぶられない記録づくりにいどんだ男の子と女の子。
いったいどんな記録をつくるのか？
おなら男は救えるのか？
つかんだものは記録だけじゃないよ。
大わらいして、
最高にハッピーになれる冒険物語。

—— 宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

宇野和美さん
スペイン語翻訳者

20年あまり、スペイン語圏のユニークな作品を
紹介してきた。ロペス＝ナルバエス『太陽と月の大地』、
イソール『ちっちゃいさん』など訳書多数。
ミランフ洋書店でスペイン語の子どもの本も売る。



「ふたりは世界一!」
アンドレス・バルバ 著
宇野和美 訳
偕成社

子供向け部門

やぶられない記録づくりにいどんだ男の子と女の子。
いったいどんな記録をつくるのか？
おなら男は救えるのか？
つかんだものは記録だけじゃないよ。
大わらいして、
最高にハッピーになれる冒険物語。

—— 宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

宇野和美さん
スペイン語翻訳者

20年あまり、スペイン語圏のユニークな作品を
紹介してきた。ロペス＝ナルバエス『太陽と月の大地』、
イソール『ちっちゃいさん』など訳書多数。
ミランフ洋書店でスペイン語の子どもの本も売る。



「ふたりは世界一!」
アンドレス・バルバ 著
宇野和美 訳
偕成社

子供向け部門

勉強も運動も苦手な少年と
落ちこぼれのちびドラゴンの友情物語。
ドラゴンには、見るもの聞くものなんでも珍しい。
せがまれるまま教えた少年は、
気づくと読み書きも木のぼりも得意に。
学校になじめない子にオススメ。

(友情/ファンタジー)

—— 酒寄進一 ドイツ文学者/和光大学教授



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

酒寄進一さん
ドイツ文学者/和光大学教授

翻訳が中毒になっているドイツ文学翻訳家。
最近の訳書はヘッセ『デーミアン』(光文社古典新訳文庫)、
ラーブ『静寂 ある殺人者の記録』、
グルーバー『刺青の殺人者』(共に東京創元社)など。



「ちびドラゴンのおくりもの」
イリーナ・コルシュノフ 著
酒寄進一 訳
国土社

勉強も運動も苦手な少年と
落ちこぼれのちびドラゴンの友情物語。
ドラゴンには、見るもの聞くものなんでも珍しい。
せがまれるまま教えた少年は、
気づくと読み書きも木のぼりも得意に。
学校になじめない子にオススメ。

(友情/ファンタジー)

—— 酒寄進一 ドイツ文学者/和光大学教授



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

酒寄進一さん
ドイツ文学者/和光大学教授

翻訳が中毒になっているドイツ文学翻訳家。
最近の訳書はヘッセ『デーミアン』(光文社古典新訳文庫)、
ラーブ『静寂 ある殺人者の記録』、
グルーバー『刺青の殺人者』(共に東京創元社)など。



「ちびドラゴンのおくりもの」
イリーナ・コルシュノフ 著
酒寄進一 訳
国土社

勉強も運動も苦手な少年と
落ちこぼれのちびドラゴンの友情物語。
ドラゴンには、見るもの聞くものなんでも珍しい。
せがまれるまま教えた少年は、
気づくと読み書きも木のぼりも得意に。
学校になじめない子にオススメ。

(友情/ファンタジー)

—— 酒寄進一 ドイツ文学者/和光大学教授



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

酒寄進一さん
ドイツ文学者/和光大学教授

翻訳が中毒になっているドイツ文学翻訳家。
最近の訳書はヘッセ『デーミアン』(光文社古典新訳文庫)、
ラーブ『静寂 ある殺人者の記録』、
グルーバー『刺青の殺人者』(共に東京創元社)など。



「ちびドラゴンのおくりもの」
イリーナ・コルシュノフ 著
酒寄進一 訳
国土社

勉強も運動も苦手な少年と
落ちこぼれのちびドラゴンの友情物語。
ドラゴンには、見るもの聞くものなんでも珍しい。
せがまれるまま教えた少年は、
気づくと読み書きも木のぼりも得意に。
学校になじめない子にオススメ。

(友情/ファンタジー)

—— 酒寄進一 ドイツ文学者/和光大学教授



はじめての
海外文学
vol.3

推薦者

酒寄進一さん
ドイツ文学者/和光大学教授

翻訳が中毒になっているドイツ文学翻訳家。
最近の訳書はヘッセ『デーミアン』(光文社古典新訳文庫)、
ラーブ『静寂 ある殺人者の記録』、
グルーバー『刺青の殺人者』(共に東京創元社)など。



「ちびドラゴンのおくりもの」
イリーナ・コルシュノフ 著
酒寄進一 訳
国土社

著者が暮らしていたアメリカの農場を舞台に、生と死、友情、子どもの視点と大人の視点などさまざまなテーマを扱っています。ファンタジーですが、とてもリアル。子どもの本の奥深さを知っていただけたと思います。

(ファンタジー／農場／ブタ)

——さくまゆみこ 翻訳家・JBBY 会長



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

さくまゆみこさん
翻訳家・JBBY 会長

アフリカ子どもの本プロジェクト代表。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館』（あかね書房）など。訳書は「リンの谷のローワン」シリーズ（あすなる書房）、「クロニクル千古の闇」シリーズ（評論社）、「ホーキング博士のスペース・アドベンチャー」シリーズ（岩崎書店）など多数。



「シャーロットのおくりもの」
E.B. ホワイト 著
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

子供向け部門

著者が暮らしていたアメリカの農場を舞台に、生と死、友情、子どもの視点と大人の視点などさまざまなテーマを扱っています。ファンタジーですが、とてもリアル。子どもの本の奥深さを知っていただけたと思います。

(ファンタジー／農場／ブタ)

——さくまゆみこ 翻訳家・JBBY 会長



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

さくまゆみこさん
翻訳家・JBBY 会長

アフリカ子どもの本プロジェクト代表。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館』（あかね書房）など。訳書は「リンの谷のローワン」シリーズ（あすなる書房）、「クロニクル千古の闇」シリーズ（評論社）、「ホーキング博士のスペース・アドベンチャー」シリーズ（岩崎書店）など多数。



「シャーロットのおくりもの」
E.B. ホワイト 著
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

子供向け部門

著者が暮らしていたアメリカの農場を舞台に、生と死、友情、子どもの視点と大人の視点などさまざまなテーマを扱っています。ファンタジーですが、とてもリアル。子どもの本の奥深さを知っていただけたと思います。

(ファンタジー／農場／ブタ)

——さくまゆみこ 翻訳家・JBBY 会長



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

さくまゆみこさん
翻訳家・JBBY 会長

アフリカ子どもの本プロジェクト代表。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館』（あかね書房）など。訳書は「リンの谷のローワン」シリーズ（あすなる書房）、「クロニクル千古の闇」シリーズ（評論社）、「ホーキング博士のスペース・アドベンチャー」シリーズ（岩崎書店）など多数。



「シャーロットのおくりもの」
E.B. ホワイト 著
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

子供向け部門

著者が暮らしていたアメリカの農場を舞台に、生と死、友情、子どもの視点と大人の視点などさまざまなテーマを扱っています。ファンタジーですが、とてもリアル。子どもの本の奥深さを知っていただけたと思います。

(ファンタジー／農場／ブタ)

——さくまゆみこ 翻訳家・JBBY 会長



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

さくまゆみこさん
翻訳家・JBBY 会長

アフリカ子どもの本プロジェクト代表。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館』（あかね書房）など。訳書は「リンの谷のローワン」シリーズ（あすなる書房）、「クロニクル千古の闇」シリーズ（評論社）、「ホーキング博士のスペース・アドベンチャー」シリーズ（岩崎書店）など多数。



「シャーロットのおくりもの」
E.B. ホワイト 著
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

子供向け部門

パパが育児休暇をとって主夫になった。
男女平等。いうはやさしいが、
パパが家事だと思っていない「家事」は、
結局ママがやる羽目に。
斜め下からそれを見つめる十二歳の娘の目
を通して家族のあり方を問う物語。

(家族／男女平等)

—— 遠山明子 ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

遠山明子さん
ドイツ文学翻訳家

最近の訳書にギア『紅玉は終わりにして始まり』『青玉は光り輝く』
『比類なき翠玉』の「時間旅行者の系譜」三部作、
ブラジヨン『獣の記憶』（共に東京創元社）がある。



「パパは専業主夫」
キルステン・ポイエ 著
遠山明子 訳
童話館出版

パパが育児休暇をとって主夫になった。
男女平等。いうはやさしいが、
パパが家事だと思っていない「家事」は、
結局ママがやる羽目に。
斜め下からそれを見つめる十二歳の娘の目
を通して家族のあり方を問う物語。

(家族／男女平等)

—— 遠山明子 ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

遠山明子さん
ドイツ文学翻訳家

最近の訳書にギア『紅玉は終わりにして始まり』『青玉は光り輝く』
『比類なき翠玉』の「時間旅行者の系譜」三部作、
ブラジヨン『獣の記憶』（共に東京創元社）がある。



「パパは専業主夫」
キルステン・ポイエ 著
遠山明子 訳
童話館出版

パパが育児休暇をとって主夫になった。
男女平等。いうはやさしいが、
パパが家事だと思っていない「家事」は、
結局ママがやる羽目に。
斜め下からそれを見つめる十二歳の娘の目
を通して家族のあり方を問う物語。

(家族／男女平等)

—— 遠山明子 ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

遠山明子さん
ドイツ文学翻訳家

最近の訳書にギア『紅玉は終わりにして始まり』『青玉は光り輝く』
『比類なき翠玉』の「時間旅行者の系譜」三部作、
ブラジヨン『獣の記憶』（共に東京創元社）がある。



「パパは専業主夫」
キルステン・ポイエ 著
遠山明子 訳
童話館出版

パパが育児休暇をとって主夫になった。
男女平等。いうはやさしいが、
パパが家事だと思っていない「家事」は、
結局ママがやる羽目に。
斜め下からそれを見つめる十二歳の娘の目
を通して家族のあり方を問う物語。

(家族／男女平等)

—— 遠山明子 ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

遠山明子さん
ドイツ文学翻訳家

最近の訳書にギア『紅玉は終わりにして始まり』『青玉は光り輝く』
『比類なき翠玉』の「時間旅行者の系譜」三部作、
ブラジヨン『獣の記憶』（共に東京創元社）がある。



「パパは専業主夫」
キルステン・ポイエ 著
遠山明子 訳
童話館出版

スタンレーったら、寝ているあいだに大きな板につぶされて、ぺちゃんこになっちゃった。それでも元気なスタンレー。手紙の封筒に入って旅もできるよ。「そんなアホな！」と笑いながら読むうちに、心がほっこりするお話。

(ユーモア／家族)

—— ないとうふみこ 翻訳者



はじめての海外文学 vol.3

推薦者

ないとうふみこさん
翻訳者

「アナと雪の女王」シリーズ（角川書店）、『きみに出会うとき』（東京創元社）、『ペットのきんぎょがおならをしたら……？』（徳間書店）、『マリゴールドの願いごと』（共訳 小峰書店）など児童書を中心に翻訳している。最新刊は『あおいろの童話集』などで有名なアンドルー・ラングの大人向けの著書『夢と幽霊の書』（作品社）。やまねこ翻訳クラブ会員。



「べちゃんこスタンレー」
ジェフ・ブラウン 文、
トミー・ウンゲラー 絵
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

スタンレーったら、寝ているあいだに大きな板につぶされて、ぺちゃんこになっちゃった。それでも元気なスタンレー。手紙の封筒に入って旅もできるよ。「そんなアホな！」と笑いながら読むうちに、心がほっこりするお話。

(ユーモア／家族)

—— ないとうふみこ 翻訳者



はじめての海外文学 vol.3

推薦者

ないとうふみこさん
翻訳者

「アナと雪の女王」シリーズ（角川書店）、『きみに出会うとき』（東京創元社）、『ペットのきんぎょがおならをしたら……？』（徳間書店）、『マリゴールドの願いごと』（共訳 小峰書店）など児童書を中心に翻訳している。最新刊は『あおいろの童話集』などで有名なアンドルー・ラングの大人向けの著書『夢と幽霊の書』（作品社）。やまねこ翻訳クラブ会員。



「べちゃんこスタンレー」
ジェフ・ブラウン 文、
トミー・ウンゲラー 絵
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

スタンレーったら、寝ているあいだに大きな板につぶされて、ぺちゃんこになっちゃった。それでも元気なスタンレー。手紙の封筒に入って旅もできるよ。「そんなアホな！」と笑いながら読むうちに、心がほっこりするお話。

(ユーモア／家族)

—— ないとうふみこ 翻訳者



はじめての海外文学 vol.3

推薦者

ないとうふみこさん
翻訳者

「アナと雪の女王」シリーズ（角川書店）、『きみに出会うとき』（東京創元社）、『ペットのきんぎょがおならをしたら……？』（徳間書店）、『マリゴールドの願いごと』（共訳 小峰書店）など児童書を中心に翻訳している。最新刊は『あおいろの童話集』などで有名なアンドルー・ラングの大人向けの著書『夢と幽霊の書』（作品社）。やまねこ翻訳クラブ会員。



「べちゃんこスタンレー」
ジェフ・ブラウン 文、
トミー・ウンゲラー 絵
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

スタンレーったら、寝ているあいだに大きな板につぶされて、ぺちゃんこになっちゃった。それでも元気なスタンレー。手紙の封筒に入って旅もできるよ。「そんなアホな！」と笑いながら読むうちに、心がほっこりするお話。

(ユーモア／家族)

—— ないとうふみこ 翻訳者



はじめての海外文学 vol.3

推薦者

ないとうふみこさん
翻訳者

「アナと雪の女王」シリーズ（角川書店）、『きみに出会うとき』（東京創元社）、『ペットのきんぎょがおならをしたら……？』（徳間書店）、『マリゴールドの願いごと』（共訳 小峰書店）など児童書を中心に翻訳している。最新刊は『あおいろの童話集』などで有名なアンドルー・ラングの大人向けの著書『夢と幽霊の書』（作品社）。やまねこ翻訳クラブ会員。



「べちゃんこスタンレー」
ジェフ・ブラウン 文、
トミー・ウンゲラー 絵
さくまゆみこ 訳
あすなる書房

オランダで長く読み継がれる名作。
王の命を救うため、
薬草を探す旅に出たまじない師の物語と、
城を訪れた生き物たちが語る物語が絡みあい、
王国の壮大な時間が蘇る。
息詰まる冒険、そして遥かなものへの
憧憬に心を打たれた。

(ファンタジー)

—— 野坂悦子 翻訳家・作家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

野坂悦子さん
翻訳家・作家

『ミスターオレンジ』（朝北社）、『100時間の夜』（フレーベル館）をはじめ、オランダ語、英語、フランス語から多くの本を翻訳しています。絵本の創作に『ロロとレレのほしのはな』（小学館）、『ようこそロイドホテルへ』（玉川学園出版部）などがあります。また、2001年より紙芝居文化の会に加わり、国内はもとより海外でも紙芝居の魅力を伝えています。



「ネジマキ草と銅の城」
パウル・ビーヘル 著
野坂悦子 訳
福音館書店

子供向け部門

オランダで長く読み継がれる名作。
王の命を救うため、
薬草を探す旅に出たまじない師の物語と、
城を訪れた生き物たちが語る物語が絡みあい、
王国の壮大な時間が蘇る。
息詰まる冒険、そして遥かなものへの
憧憬に心を打たれた。

(ファンタジー)

—— 野坂悦子 翻訳家・作家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

野坂悦子さん
翻訳家・作家

『ミスターオレンジ』（朝北社）、『100時間の夜』（フレーベル館）をはじめ、オランダ語、英語、フランス語から多くの本を翻訳しています。絵本の創作に『ロロとレレのほしのはな』（小学館）、『ようこそロイドホテルへ』（玉川学園出版部）などがあります。また、2001年より紙芝居文化の会に加わり、国内はもとより海外でも紙芝居の魅力を伝えています。



「ネジマキ草と銅の城」
パウル・ビーヘル 著
野坂悦子 訳
福音館書店

子供向け部門

オランダで長く読み継がれる名作。
王の命を救うため、
薬草を探す旅に出たまじない師の物語と、
城を訪れた生き物たちが語る物語が絡みあい、
王国の壮大な時間が蘇る。
息詰まる冒険、そして遥かなものへの
憧憬に心を打たれた。

(ファンタジー)

—— 野坂悦子 翻訳家・作家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

野坂悦子さん
翻訳家・作家

『ミスターオレンジ』（朝北社）、『100時間の夜』（フレーベル館）をはじめ、オランダ語、英語、フランス語から多くの本を翻訳しています。絵本の創作に『ロロとレレのほしのはな』（小学館）、『ようこそロイドホテルへ』（玉川学園出版部）などがあります。また、2001年より紙芝居文化の会に加わり、国内はもとより海外でも紙芝居の魅力を伝えています。



「ネジマキ草と銅の城」
パウル・ビーヘル 著
野坂悦子 訳
福音館書店

子供向け部門

オランダで長く読み継がれる名作。
王の命を救うため、
薬草を探す旅に出たまじない師の物語と、
城を訪れた生き物たちが語る物語が絡みあい、
王国の壮大な時間が蘇る。
息詰まる冒険、そして遥かなものへの
憧憬に心を打たれた。

(ファンタジー)

—— 野坂悦子 翻訳家・作家



はじめての海外文学
vol.3

推薦者

野坂悦子さん
翻訳家・作家

『ミスターオレンジ』（朝北社）、『100時間の夜』（フレーベル館）をはじめ、オランダ語、英語、フランス語から多くの本を翻訳しています。絵本の創作に『ロロとレレのほしのはな』（小学館）、『ようこそロイドホテルへ』（玉川学園出版部）などがあります。また、2001年より紙芝居文化の会に加わり、国内はもとより海外でも紙芝居の魅力を伝えています。



「ネジマキ草と銅の城」
パウル・ビーヘル 著
野坂悦子 訳
福音館書店

子供向け部門